

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成27年7月1日	使用開始日	平成27年7月3日
登録診療科	耳鼻咽喉科	申請医師	平井素士
レジメン名	FP+Radiation(頭頸部扁平上皮癌)(ホスアプレビダント)		
疾患名	頭頸部扁平上皮癌		
適応分類	進行再発、術前化学療法		
1コース日数	28	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日		シスプラチン70mg/m ² day1、5-FU 700mg/m ² /日 day1-5	コース
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)		(day)	

投与日	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●					●																								
	点滴静注																																	
2	側管1	生食50mL	1 本 / body	30 分						●																								
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body																															
3	側管1	マンニトール注 20% 300mL	1 本 / body	30 分	●	●																												
	点滴静注																																	
4	側管1	フィンオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●	●																												
	点滴静注																																	
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body	12 時間	●	●	●	●	●																									
	点滴静注	5-FU	350 mg / m ²																															
6	側管1	フィンオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																													
	点滴静注																																	
7	側管1	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																													
	点滴静注	ホスアプレビダント注150mg	1 本 / body																															
8	側管1	ハロ/セロ注ハック0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●																													
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body		●																													
		デキサート注射液1.65mg/0.5mL	2 本 / body		●																													
9	側管1	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●																													
	点滴静注	シスプラチン	70 mg / m ²																															
シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する(合計500mLとする)																																		
10	側管1	マンニトール注 20% 300mL	1 本 / body	30 分	●																													
	点滴静注																																	
11	側管1	フィンオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																													
	点滴静注																																	
12	側管1	フィンオ140輸液 500mL	1 本 / body	1 時間	●																													
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body																															
13	側管1	フィンオ140輸液 500mL	1 本 / body	1 時間						●	●																							
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	2 本 / body																															
14	主ルート	生食500mL	1 本 / body	12 時間	●	●	●	●	●																									
	点滴静注	5-FU	350 mg / m ²																															

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例: Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

シスプラチン: 希釈は生食のみ。

シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。

・ホスアプレビダントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ホスアプレビダントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・day3以降のデキサメタゾン増量は必要(day1・2を減量しているため)。

・ホスアプレビダントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。

RTは、合計約60Gy